

競 技 注 意 事 項

1 競技規則について

競技は、2015年度日本陸上競技連盟競技規則ならびに、本競技会申し合わせ事項によって行う。

2 練習について

練習は、主競技場・補助競技場の指定された場所（時間帯による）を使用する。

ただし、投てき練習は、招集完了後役員の指示により行う。

3 招集について

(1) 招集所は、雨天練習場に設ける。

(2) 種目別の招集開始時刻、完了時刻は、プログラムの競技日程欄に記載されている。

(3) 招集の手順

① 招集開始時刻には、招集所に待機し競技者係の点呼及び、ナンバーカードとスパイクシューズの確認を受ける。

② 最終点呼の代理人は認めない。ただし、2種目同時に兼ねて出場する競技者は、あらかじめ本人が競技者係へ2種目同時出場届（プログラムの末尾に綴込み）を9時までに提出し、あわせて招集に来ることが出来ない種目の点呼（ナンバーカード・腰ナンバーカード・スパイク等の検査）を受けておくこと。その場合に限り招集時刻の点呼に代理を認める。

③ 招集完了時刻に遅れた競技者は出場を認めない。

(4) 当該種目を欠場する者は、あらかじめ棄権届を競技者係に提出すること。

4 競技について

(1) トラック競技のレーン順、フィールド競技の試技順はプログラム記載の通りとする。

(2) トラック競技のスタートはイングリッシュコマンドとし、不正スタートをした競技者は失格とする。

(3) **5000m、3000m、女子円盤投は補助競技場で実施する。**

(4) 5000m、3000mは別ナンバーカードを使用する。競技終了後、フィニッシュ地点で係に返却すること。

(5) レーンを使用するトラック競技の腰ナンバーは各校で用意し、右側に付ける。

(6) スパイクシューズのピンは、全天候型9mm以下のもので本数は11本以内とする。

（走高跳は12mm以下とする）

5 競技用具について

競技用具は、競技場備え付けのものを使用する。

6 走高跳のバーの上げ方は下記のとおりとする。

走 高 跳	男1組	1m60(練)	1m65-70-75-80-85-88 以後3cmずつあげる
	男2組	1m30(練)	1m35-40-45-50-55-60-65-70-75-80-85-88 以後3cmずつあげる
	女1組	1m30(練)	1m35-40-45-50-53 以後3cmずつあげる
	女2組	1m05(練)	1m10-15-20-25-30-35-40-45-50-53 以後3cmずつあげる

注) 天候その他で変更する場合がある。

7 その他

(1) スタンドの使用は、メインスタンドのみ使用すること。

(2) スタンド、更衣室等は常に清潔保持につとめ、ゴミは分別してバケットに捨てる。

(3) 競技中の連呼応援は自粛すること。